

整備助成金
最大500万円

市民による身近なまちづくりのアイデアを選ぶ 1次コンテスト開催！（まち普請事業）



—私たちのまちを 私たちでつくる きっとまちが好きになる—

今年度は7つのグループが、施設整備の実現に向けたプレゼンを行う1次コンテストに臨みます。横浜市では、市民の皆様が主体となって行う地域の課題解決や魅力向上のための施設整備の提案に対して、支援・助成を行う「ヨコハマ市民まち普請事業」を実施しています。本事業は平成17年からスタートし、これまでに62件の施設が整備されています。

次世代を共に育む地域づくりの推進のため、今年度から「子育てプラス」として選考件数や支援体制を拡充しています！

1次コンテスト 概要

1 開催日時 令和5年7月9日（日） 10時30分～17時00分（予定）

2 開催場所 横浜市役所アトリウム

\\入場無料、申込不要で観覧できます\\

<YouTube LIVE配信も実施します>
視聴はこちらから

※アーカイブ配信はありません。



- 3 内容 ①グループによる提案発表
②審査員による情報収集タイム
③質疑応答 ④審査員による投票
⑤結果発表

◆審査基準◆

創意工夫・意欲・公共性



令和4年度1次コンテストの様子

※取材をご希望の方は7月7日（金）12時までに裏面のお問合せ先へご連絡ください。

■まちづくりの相談ブース 設置します！

まち普請へのチャレンジを考えている方、
地域活動を始めたい方のご相談受付ブースを設置します！
ぜひお立ち寄りください！

あなたのまちの夢を実現しませんか？

場所：横浜市役所 市民協働スペースA・B
（アトリウム向かい側）
時間：コンテスト開催時間内

令和5年度ヨコハマ市民まち普請事業 応援企業のみなさま



まち普請事業は、市民主体のまちづくりの支援を通じてSDGsの目標達成を目指す事業です。SDGs推進に精力的に取り組む以下の企業の皆様からの応援をいただいています。



各企業の
HPリンクは
こちら
（横浜市 HP）



裏面あり

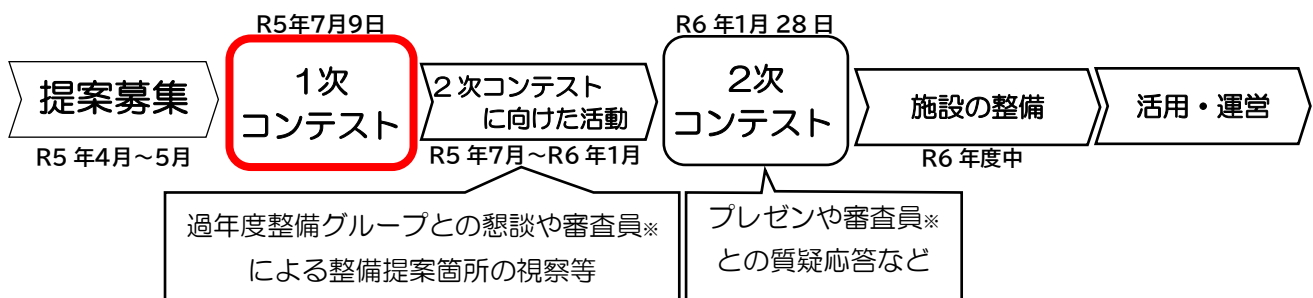
1次コンテスト整備提案一覧

発表順	区名	提案グループ名	整備提案名
1	金沢	ブルーベリーの丘 子どもと親が集い防災を考える会	知ることで安心 子どもの遊び場と防災
2	青葉	キノコみらいハウス設置委員会	青葉台公園の多世代交流・多文化共生の拠点作り
3	南	弘明寺リビングラボ	データを活用したまちづくり
4	南	KSG master	誰もが百点満点！自分らしさを表現できる居場所作り
5	都筑	えだきん×夢叶きゃらばん	リアルとバーチャルで夢を応援えだきんメタワールド
6	神奈川	東白楽を盛り上げる会	東白楽の商店会による空室を活用した交流拠点づくり
7	中	HOMMOKUもくりプロジェクト実行委員会	HOMMOKUもくりプロジェクト

※各グループの提案書は、1次コンテスト当日の9時から
 ヨコハマ市民まち普請事業のウェブページ
 (イベント情報ページ)に掲載します。



まち普請事業のスケジュール



※審査員は、横浜市地域まちづくり推進条例に基づき設置される「ヨコハマ市民まち普請事業部会」の委員8名です。(地域まちづくりについて専門的知識を有する者6名、市民公募により選出された2名)

お問合せ先		
都市整備局地域まちづくり課担当課長	村瀬 亮二	Tel 045-671-2665

令和5年度 ヨコハマ市民まち普請事業

まちづくりに関する市民提案の公開審査会



最大
500万円
助成

1次コンテスト

私たちのまちを私たちでつくる

きっとまちが好きになる



YouTube
同時配信

視聴は
こちらから



YouTubeチャンネル「ヨコハマ市民まち普請事業」
当日10:30から配信

7月9日 日 10:30~17:00 (予定)
横浜市役所アトリウムにて

入場無料、申込不要でどなたでもお越しいただけます。
※多くの来場があった場合、入場を制限する可能性があります。



まち普請事業は、市民主体のまちづくりの支援を通じてSDGsの目標達成を目指す事業です。SDGs推進に精力的に取り組む以下の企業の皆様からの応援をいただいています。

ウスイホーム

SDGs 推進のための取組



環境に配慮した
長期にわたり
安心・安全に暮らせる
住まいの提供を実施します

詳細や
その他取組事例 ▶

ウスイホーム SDGs



ウスイホーム株式会社・神奈川県横浜賀子久里浜 2-2-3・TEL.046-833-7009・神奈川県知事(12)第 10799 号



株式会社リライトは全国の困った空き家などの売買や地域貢献施設へのリニューアルなどを通じて地域貢献をしています。

2021年3月にはテレビ東京「ガイアの夜明け」でも放送されました。まち普請事業を活用して令和3年度に整備した「子安の丘みんなの家」もそのひとつで、家族食堂などの取組を応援しています。

株式会社リライト 横浜市神奈川区泉町 14-9 TEL.045-620-8659 神奈川県知事免許(2)第 28478 号



石井造園株式会社



グランコーヨー株式会社



平松造園



各企業の
HPリンクは
こちら
(横浜市HP)



令和5年度 ヨコハマ市民まち普請事業

1次コンテスト



令和5年度 1次コンテスト整備提案一覧 (発表順)

- 1 知ることによって安心 子どもの遊び場と防災(金沢区)
ブルーベリーの丘 子どもと親が集い防災を考える会
- 2 青葉台公園の多世代交流・多文化共生の拠点作り(青葉区)
キノコみらいハウス設置委員会
- 3 データを活用したまちづくり(南区)
弘明寺リビングラボ
- 4 誰もが百点満点!自分らしさを表現できる居場所作り (南区)
KSG master
- 5 リアルとバーチャルで夢を応援えだきんメタワールド(都筑区)
えだきん×夢叶きやらばん
- 6 東白楽の商店会による空室を活用した交流拠点づくり(神奈川区)
東白楽を盛り上げる会
- 7 HOMMOKUもくりプロジェクト(中区)
HOMMOKUもくりプロジェクト実行委員会

事業の流れ(令和5年度)

自らが主体となり施設整備を通して地域の環境整備を行いたい市民(3人以上)

令和5年4月3日(月)～令和5年5月31日(水)
整備提案募集

令和5年7月9日(日) 1次コンテスト

2次コンテストに向けた活動

- 活動助成金として最大30万円を交付
- まちづくりの専門家を紹介
- 市職員が伴走支援

令和6年1月28日(日)

2次コンテスト

最大500万円の整備助成金の交付を受ける提案が決定されます。

まち普請事業の応募の相談・事前登録は、年間を通して受け付けています。お気軽にお電話またはEメールでお問い合わせください。

TEL 045-671-2679
Eメール tb-seibiteian@city.yokohama.jp

ヨコハマ市民まち普請事業とは?

市民の皆さんが主体となって行う、地域の課題解決や魅力向上のための施設整備を伴うまちづくりに対して、支援、助成を行う事業です。二段階の公開コンテストで選考された提案に最大500万円を交付します。今年度は「子育てプラス」として、コンテストの選考件数や支援体制を拡充して実施します。



1次コンテストの詳細はこちらから。提案集は7月9日9:00からご覧いただけます。

審査員(ヨコハマ市民まち普請事業部会委員)

すぎさき かずひさ 杉崎 和久	(部会長) 法政大学法学部教授 (都市計画・まちづくり)
あさひな 朝比奈ゆり	東京ボランティア・市民活動センター専門員 (市民活動支援・みどり環境)
うえまつ まみこ 植松満美子	松ケ丘自治会会長 (まちづくり・市民活動)
かわはら すずむ 川原 晋	東京都立大学都市環境学部教授 (市民事業・観光まちづくり・都市デザイン)
ごとう ちかこ 後藤智香子	東京都市大学環境学部准教授 (まちづくり・住環境・こども環境)
ひご きみこ 肥後貴美子	市民委員(公募)
まつむら まさはる 松村 正治	NPO法人よこはま里山研究所理事長 (市民協働・環境社会学)
やまだ あきこ 山田 顕子	市民委員(公募)

プログラム (予定)

- 10:00 開場
- 10:30 開会
まちづくり提案の発表
公開質疑・選考
- 17:00 閉会

事務局 横浜市／横浜市住宅供給公社／認定NPO法人市民セクターよこはま

問合せ 横浜市都市整備局地域まちづくり課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 TEL 045-671-2679 FAX 045-663-8641
Eメール tb-seibiteian@city.yokohama.jp

FSC®森林認証紙、ベジタブルインキ(植物油インキ)等環境に配慮した用紙、印刷資材を使用しています。

